



生駒市立上中学校

校長室だより

第9号 令和8年1月8日

校長 真井 英司

奈良県生駒市上町3000番地

2026年がスタートしました

新年あけましておめでとうございます。令和8年の新しい年が幕を開けました。生徒の皆さんには、どのような気持ちでこの新春を迎えたでしょうか。

植物の竹には「節(ふし)」があります。竹があれほど高く、激しい雨風にさらされてもしなやかに折れないのは、この「節」があるからだと言われています。節があるからこそ、竹は天に向かって真っ直ぐに伸びることができます。私たち人間にとっても、お正月や学期の始まりという「節目」は、これまでの自分を振り返り、明日からの自分を強く、大きく成長させるための絶好の機会です。



この冬休み、自分自身をじっくり見つめ直す時間はありましたか？もし「去年はここが足りなかつた」「あの時もっとこうすればよかった」と思うところがあつても、下を向く必要はありません。過去を変えることはできませんが、未来はこれからの行動次第で、いくらでも新しく創り変えることができます。今日という節目を境に、気持ちをリセットして、新しい一步を踏み出しましょう。

いよいよ締めくくりの学期が始まります。それぞれの学年にメッセージを送ります。

・3年生の皆さんへ

中学校生活も残りわずかとなりました。進路決定という大きな壁に立ち向かっている人も多いでしょう。苦しい時、不安な時こそ、共に歩んできた仲間と励まし合い、支え合ってください。一人では乗り越えられない壁も、仲間となら越えられるはずです。最後の日、全員が笑顔で「最高のフィナーレ」を迎えられるよう、一日一日を大切に過ごしましょう。

・2年生の皆さんへ

いよいよ学校の「顔」となる準備を始める時です。3年生からバトンを受け継ぐ日は、もうすぐそこまで来ています。君たちの行動、言葉遣い、そして何気ない一歩が、これからの中学校の伝統を創っていきます。「自分たちがこの学校を引っ張っていくんだ」という気概を持って、周りをリードしていってください。

・1年生の皆さんへ

あと数ヶ月で「先輩」と呼ばれる立場になります。後輩に背中を見せられる準備はできているでしょうか。受け身の姿勢を卒業し、学習面でも生活面でも「自分から」動く自律した姿勢を身につけてください。その小さな積み重ねが、大きな自信へとつながります。

2026年が、生徒の皆さんにとって、そしてご家族の皆様にとって、実り多き素晴らしい一年になることを心より祈念いたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

「第8回生駒市長杯ビブリオバトル市内中学生大会」



2025年12月23日(火)、たけまるホールにて「第8回生駒市長杯ビブリオバトル市内中学生大会」が開催されました。本校からは8名の生徒が出場し、家族や友人からの温かい声援を背に、おすすめの本を堂々と紹介しました。

素晴らしいパフォーマンスの結果、見事、本校の生徒が優勝に輝きました。紹介された本はどれも魅力にあふれ、会場の誰もが「読んでみたい」と感じる素晴らしい大会となりました。

保護者の皆様へ

あけましておめでとうございます。2026年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年12月には学校評価アンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

皆様からいただいたアンケート結果や貴重なご意見については、現在集計・分析を行っております。全体的な総括がまとまり次第、改めて本校ホームページにてご報告させていただきます。